

2019年7月度（第369回）ライフサイエンス分科会

開催日時：2019年7月5日(金) 14:00～15:30

開催場所：第16回情報プロフェッショナルシンポジウムB会場

参加人数：70名

内容：The「医学文献データベース」 その中身と違いを検証する（国内編）

記入者：科学技術振興機構 堀内 美穂

INFOSTAの研究活動グループの1つ OUG（Online Users Group）ライフサイエンス分科会の研究活動の一つとして、医学文献データベースの特徴を知り、効果的に活用するための知識とスキルを身に付けることを目的に INFOPRO2019 のセッションの中で、分科会以外の参加者も交えて第369回の分科会を開催した。

1. 対象データベース

- 1) iyakuSearch
- 2) 医中誌 Web
- 3) JMEDPlus

2. 分科会からの発表

検索テーマ「①関節リウマチの治療」「②オプジーボ（一般名：ニボルマブ）の副作用について」について、それぞれのデータベースの検索結果を示し、収録件数、同一文献に付与されている内容の比較結果を発表した。

発表資料：

https://www.infosta.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/07/UG LIFE INFOPRO 1oug_20190705.pdf

3. データベース提供者からの解説

それぞれのデータベース提供者から、作成方針（収録対象、収録方針、索引方針など）、特徴、検索する際の注意点等の発表が行われた。

iyakuSearch 発表資料：

https://www.infosta.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/07/UG LIFE INFOPRO 2iyakuSearch_20190705.pdf

医中誌 Web 発表資料：

https://www.infosta.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/07/UG LIFE INFOPRO 3ichushi_20190705.pdf

JMEDPlus 発表資料

https://www.infosta.or.jp/wp/wp-content/uploads/2019/07/OUG_LIFE_INFOPRO_4JMEDPlus_20190705.pdf

4. 全体討議

データベースの索引方針、用語辞書の利用、検索方法等について活発な質疑応答が行われた。

5. まとめ

網羅的な検索を行うためには、複数データベースを利用することが望ましく、検索時には、データベースそれぞれの特徴を理解して利用することが大切であることが改めて確認できた。また、ライフサイエンス分科会の活動を紹介することができた。

※配布資料：OUG ライフサイエンス分科会の活動紹介

https://www.jstage.ist.go.jp/article/johokanri/57/10/57_759/article-char/ja/

つながれインフォプロ 第16回 「情報管理」57(10), 759-761 (2015)

以上